

山 口 新 聞

平成 27 年 1 月 23 日 (金)

NO.138



農地・水・環境
守ろう地域の手に

老いも若きも笑顔で活動

エコ三光 (美祢市)

138

●会員の皆さん
●子供会による生態系調査



「嘉木と杉原・中村あわしゃ、これぞ名高い三光の♪」で始まる三光音頭。三光とは美祢市大領町西部に位置する3地区の総称で、地図に小さく載る程度の典型的な中山間地域である。組織の主な活動は草刈りを始め、イノシシ、シカなどの有害獣によって壊された農道の補修、溝さらえ作業を行っている。

環境保全では花をめで、草刈りの労力を減少させるため、農地周辺でのアツサイやサツキの植栽に老人会も積極的に参加している。

農業を後世につなぐ思いから、保護者や農業者と生

このような活動は子どもたちの唯一の楽しみでもあり、何よりこの活動を通して地域の老若男女の笑顔が今まで以上に増えてきた。

設立当初は構成員の平均年齢が60代で、限界集落を予見させる状況だったが、本事業の活用により小さな地域に大きな輪ができたことが想定外の収穫である。

（事務局、松井憲一郎）
|| 金曜日掲載 ||

【メモ】会長 || 加藤勇夫 ▽ 会員 || 45人、農家 (24人)、農業者以外 (9人)、農事組合法人三光、三光子供会 ▽ 2007年4月1日 ▽ 連絡先 || 美祢市大領町西分1-9-8 9の1、加藤勇夫さん ☎ 0837-523087